

平成 30 年度 第 1 回

希望郷いわてモニターアンケート

岩手県の広聴広報活動について 報告書

岩手県秘書広報室広聴広報課

岩手県の広聴広報活動についてアンケート調査結果

I アンケート調査の概要

1 調査の趣旨

岩手県では、県民の皆様へ分かりやすく、しっかりと伝わる広報を目指し、県政広報誌「いわてグラフ」や、県政テレビ番組「いわて！わんこ広報室」をはじめ、テレビ、ラジオ、新聞などの各種メディアを用いて、県の情報についてお知らせしているところです。

また、インターネットや携帯電話により情報を取得される方々には、ホームページによる情報提供、ツイッター、フェイスブックなどで県の情報をお知らせしています。

県政に対する意見・提言等については、直接、県庁や各広域振興局等で受け付けているほか、電話、ファクシミリ、電子メール等でも受け付けています。また、知事が県内各地を回り、地域の方々から直接御意見、御提言をお聴きする「県政懇談会」を開催しています。

今回のアンケートは、岩手県の広聴広報活動が県民の皆様にとって、より効果的なものとなるよう、今後一層の工夫をしていくために、希望郷いわてモニターの皆様の御意見をお伺いしたものです。

2 調査の内容

- (1) 広報活動について
- (2) 広聴活動について
- (3) 広聴広報活動全般について（自由意見）

3 調査期間 平成 30 年 6 月 8 日から 6 月 22 日まで

4 調査方法 調査紙郵送及びインターネット

5 調査対象 平成 30 年度希望郷いわてモニター264 名

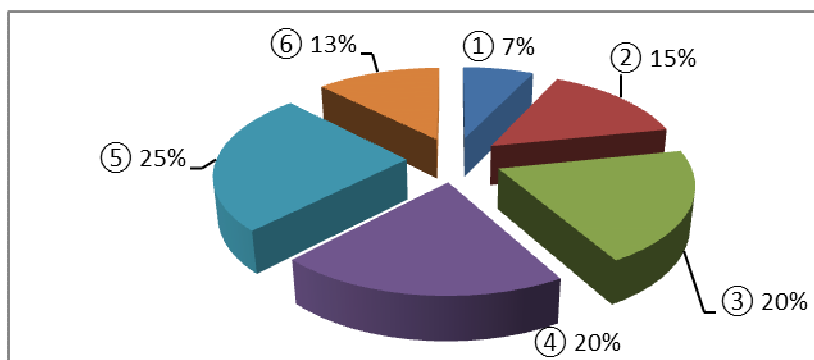
6 回答者数 225 名（85.2%）

7 回答者属性

(1) 年齢

(人)

①29歳以下	②30～39歳	③40～49歳	④50～59歳	⑤60～69歳	⑥70歳以上	計
16	33	45	46	57	28	225



(2) 性別 (人)

①男性	②女性
98	127

(3) 職業

(人)

①会社経営・役員	②会社員	③団体職員	④自営業・自由業	⑤農林水産業	⑥パート・アルバイト	⑦主婦	⑧学生	⑨無職	⑩その他	⑪無回答
9	55	14	17	12	29	48	2	31	7	1

II アンケート調査結果

【広報活動について】

問1 岩手県（県政）に関する情報の量・質についてお伺いします。

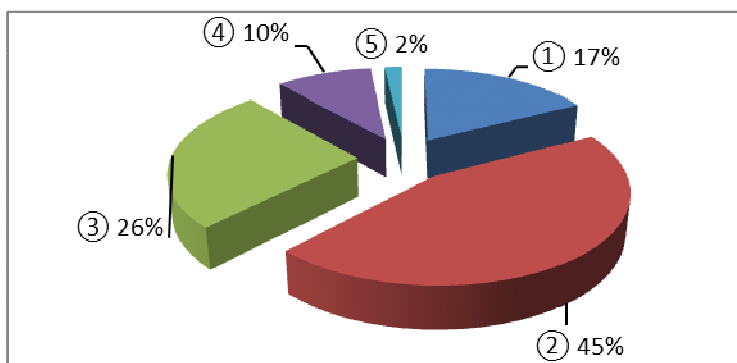
(1) 岩手県からの県（県政）に関する情報が十分に提供されていると思いますか。

当てはまるものを1つ選んでください。

- ① そう思う（①を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ② ややそう思う（②を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ③ どちらともいえない（③を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ④ あまりそう思わない（④を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ⑤ そう思わない（⑤を選んだ方は、(2)にお進みください。）

(人)

①そう思う	②ややそう思う	③どちらともいえない	④あまりそう思わない	⑤そう思わない
39	101	59	22	4



(2) (1)で「④あまりそう思わない」又は「⑤そう思わない」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

- ・ 意識的に情報を探さなければ目に入ってこないから。(同様意見 他1件)
- ・ 目にしているかもしれないが記憶に残っておらず、目にする機会も少ない。
- ・ ツイッター、フェイスブック等で県のお知らせを発信していることを知らなかった。
- ・ 行事、イベント等の情報や財政等の表面的な数字を列記しても、シルバー世代には解りづらい。将来が見えづらい。
- ・ テレビ・新聞をあまり見ないため、情報が少ない。
- ・ 生活が苦しいので県政のことを考える余裕がない。
- ・ 選挙等があれば話題に上がるが、県政について知らない知人が多い。
- ・ 県の自主媒体以外を利用した情報発信が少ない。
- ・ 各々がどう発言したかではなく、方向性を示してほしい。対策も詳細から組み立てた方がよい。
- ・ 普段自分が使っているメディアがインターネットやSNSであるためなのか、拝見する機会が少ない。
- ・ 量も質も全く伝わっていないと感じる。中途半端な時間帯、放送時間であり、広報誌もフリーペーパーと違い、誰も見ない。
- ・ 余程意識しないと何をしようとしているのか、誰が意見を述べたのか、耳に入らない。
- ・ 岩手県が広いからか情報が分散しすぎていて全体の把握が出来ない。また、イベント事も事後情報が多いため「行きたかったな」という感情で終わる。
- ・ 人口減少社会に向けての本県の取組や方向性をイメージしにくい。
- ・ せっかく情報提供しても分かりにくいいため、無駄になっているように感じる。堅苦しい感じで馴染みにくい。(同様意見 他1件)
- ・ 情報媒体によって取り上げる内容にばらつきがある。
- ・ 自分が興味・関心を持つ情報、機会が少ない。
- ・ 普段生活していて情報が届いている感じがしない。自分が見ているテレビやラジオではあまり情報がない。
- ・ 他県の人を持つ、岩手に対する印象が極端に薄い気がする。また、他県の方は岩手県民よりも、岩手の良いところをたくさん知っている。情報発信の媒体がこれだけあっても浸透してない証拠だと思う。
- ・ いわてグラフは、必ず手元に届くため県民が目を通そうと思えば情報が得られる、確実性の高い広報誌だと思うが、発行回数が少ないことで市政だよりに比べて定着感が薄いと思う。県政を身近に感じてもらうためには発行回数を増やすべきだと思う。
- ・ いわてグラフのページ数が少ない。
- ・ 主な情報源はテレビであるが、県政の具体的な情報を伝えるツールが不十分。
- ・ 県議会だよりを見ているくらいだから分からない。
- ・ ニュース等では全国版しか放送されないなので、テレビ等で県内の情報をもっと広報してほしい。

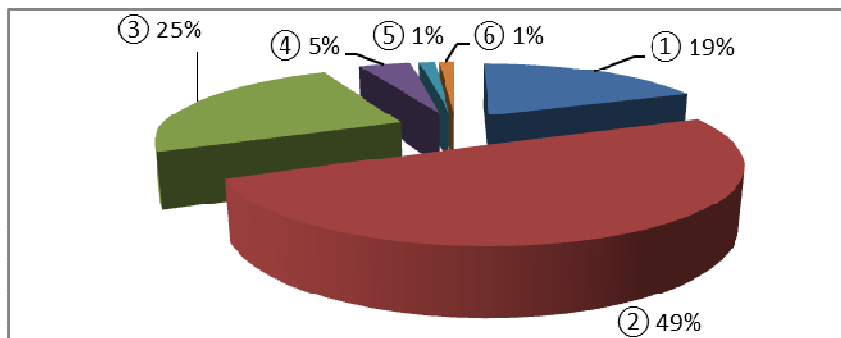
(3) 岩手県からの県（県政）に関する情報は分かりやすいと思いますか。

当てはまるものを1つ選んでください。

- ① そう思う（①を選んだ方は、問2にお進みください。）
- ② ややそう思う（②を選んだ方は、問2にお進みください。）
- ③ どちらともいえない（③を選んだ方は、問2にお進みください。）
- ④ あまりそう思わない（④を選んだ方は、（4）にお進みください。）
- ⑤ そう思わない（⑤を選んだ方は、（4）にお進みください。）

(人)

①そう思う	②ややそう思う	③どちらともいえない	④あまりそう思わない	⑤そう思わない	⑥無回答
43	111	55	10	3	3



(4) (3)で「④あまりそう思わない」又は「⑤そう思わない」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

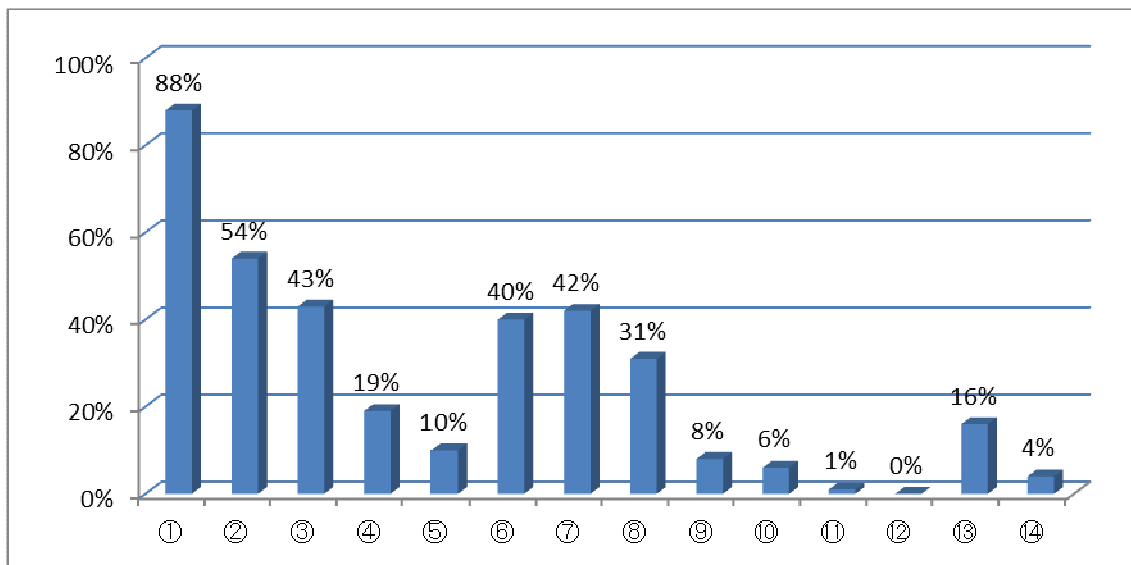
- ・ 若い世代が分かりやすい情報やワードをあまり使っていないから。
- ・ 県からの情報等に接する機会がない。ツイッター、フェイスブックは年配には無理。
- ・ 県民（私）の関心事と一致しない。（同様意見 他2件）
- ・ 生活が苦しく考える余裕がないため分からない。
- ・ 県議会の質疑応答を見ても何を考えようとしてるのか何を变えたいのか分からない。単に「こんなのやりました」的なものは不要。県庁職員が何をやっているか知りたい。
- ・ 情報を受ける側からすると、「県から」、「市から」をあまり区別していない。生活にすぐ関わることは市が多いが、県は少ないからそう感じるのかもしれない。
- ・ 型にはまり過ぎている。難しい言葉や専門的解説に偏り一般人には分かりにくい。
- ・ 自分の理解が不足している。
- ・ テレビでは見るが、ダイジェストが短すぎて理解できない。
- ・ ラジオやテレビの番組だと視聴する機会がほぼない。自分が定期購読している新聞に岩手県の情報が少ない上、活字だと読みづらい。
- ・ 断片的にしか情報に接していない。
- ・ 何をしているか分からない。
- ・ 書いてあることが難しいし、白黒のページだと興味が湧かない。

問2 岩手県（県政）に関する情報をどこから得ていますか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 県政広報誌「いわてグラフ」（年5回発行）
- ② 県政番組「いわて！わんこ広報室」（民放各局）
- ③ 新聞「県からのお知らせ」（岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞）
- ④ ラジオ「ワイドステーション」内「いわて希望だより」（IBCラジオ）
- ⑤ ラジオ「アクセル」内「いわて希望メール」（エフエム岩手）
- ⑥ テレビ「じゃじゃじゃTV」での県からのお知らせ（IBC岩手放送 毎週土曜日 9：25～11：30 内）
- ⑦ テレビ「5きげんテレビ」での県からのお知らせ（テレビ岩手 毎週木曜日 16：25～17：50 内）
- ⑧ 県ホームページ
- ⑨ 岩手県広聴広報課のツイッター（県ホームページトップ右下にバナーあり）
- ⑩ 岩手県広聴広報課のフェイスブック（県ホームページトップ右下にバナーあり）
- ⑪ 岩手県公式動画チャンネル（YouTubeチャンネル）
- ⑫ ニコニコ生放送及びニコニコ動画「いわて希望チャンネル」
- ⑬ コンビニ等（ローソン、サンクス、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート）に置いてある県のチラシ・ポスター
- ⑭ その他（ ）

(人)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
199	122	97	42	22	90	94	70
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
17	14	2	1	35	10		



「⑭その他」の回答

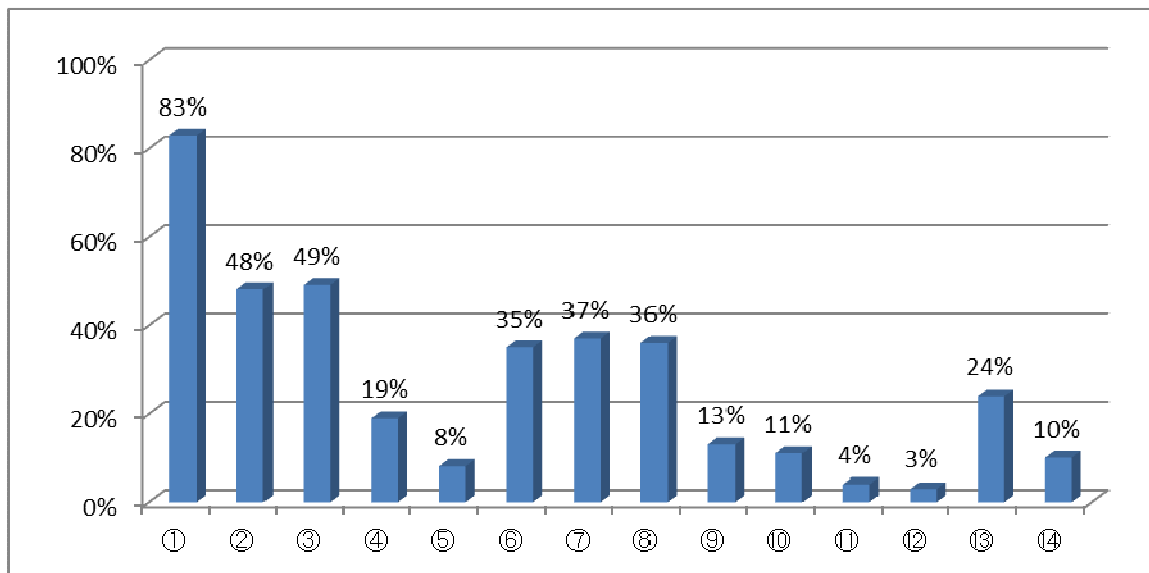
- ・ 自治体の広報誌。市役所、チラシなど。(同様意見 他3件)
- ・ テレビのCM。(同様意見 他1件)
- ・ テレビ・ラジオをいつも見たり、聞いたり出来ない。
- ・ 岩手県立図書館。
- ・ リアルタイムの放送は仕事で見ることが出来ないため、再放送か週末のニュースで確認している。
- ・ 月刊アキュート、エリア i。

問3 岩手県(県政)に関する情報をどこから得たいですか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 県政広報誌「いわてグラフ」(年5回発行)
- ② 県政番組「いわて! わんこ広報室」(民放各局)
- ③ 新聞「県からのお知らせ」(岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞)
- ④ ラジオ「ワイドステーション」内「いわて希望だより」(IBCラジオ)
- ⑤ ラジオ「アクセル」内「いわて希望メール」(エフエム岩手)
- ⑥ テレビ「じゃじゃじゃTV」での県からのお知らせ(IBC岩手放送 毎週土曜日 9:25~11:30 内)
- ⑦ テレビ「5きげんテレビ」での県からのお知らせ(テレビ岩手 毎週木曜日 16:25~17:53 内)
- ⑧ 県ホームページ
- ⑨ 岩手県広聴広報課のツイッター(県ホームページトップ右下にバナーあり)
- ⑩ 岩手県広聴広報課のフェイスブック(県ホームページトップ右下にバナーあり)
- ⑪ 岩手県公式動画チャンネル(YouTubeチャンネル)
- ⑫ ニコニコ生放送及びニコニコ動画「いわて希望チャンネル」
- ⑬ コンビニ等(ローソン、サンクス、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート)に置いてある県のチラシ・ポスター
- ⑭ その他()

(人)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
186	109	110	43	19	78	83	80
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
29	25	10	6	55	23		



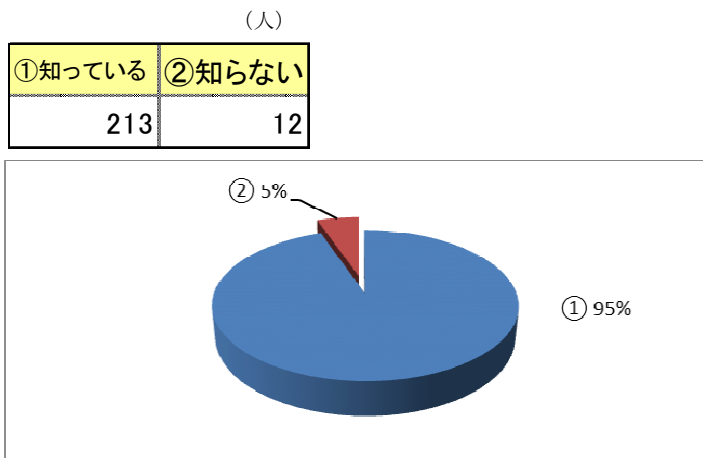
「⑭その他」の回答

- ・ メールマガジン。(同様意見 他 2 件)
- ・ 市町村役場。(同様意見 他 1 件)
- ・ ビックルーフ滝沢。
- ・ 指定は無いが、内容の方が重要だと思う。
- ・ テレビのCM。(同様意見 他 1 件)
- ・ テレビ。(夜のみみんな見ている時間帯にしてほしい)。
- ・ NHK ニュース地方版時間内。
- ・ 市町村の広報誌。(同様意見 他 1 件)
- ・ 図書館。(同様意見 他 1 件)
- ・ 活字になっている物が手に取りやすい。新聞はとっていないから。
- ・ 子育て、税金等学校からお便りを配布してほしい。
- ・ 道の駅。
- ・ ご当地キャラも参加したPR活動。
- ・ メディアだけではなく、直接懇談会等で知りたい。知事・副知事さんにはもう少し勢力的に周ってほしい。
- ・ 月刊アキュート、エリア i。
- ・ フリーペーパー。
- ・ 毎月、市の広報と一緒に県の広報も配布してほしい。
- ・ 振興局の県民室など。
- ・ 保健センターの子育て広場。

問4 県政広報誌「いわてグラフ」についてお伺いします。

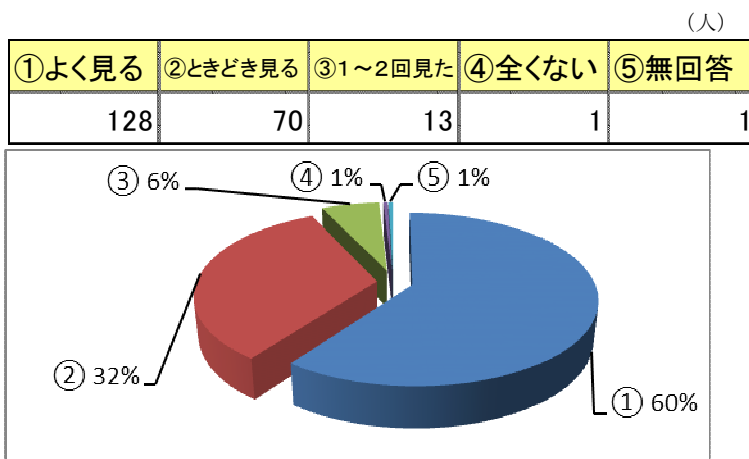
(1) 「いわてグラフ」を発行していることを知っていますか。

- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問5にお進みください。)



(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、(5)にお進みください。)



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

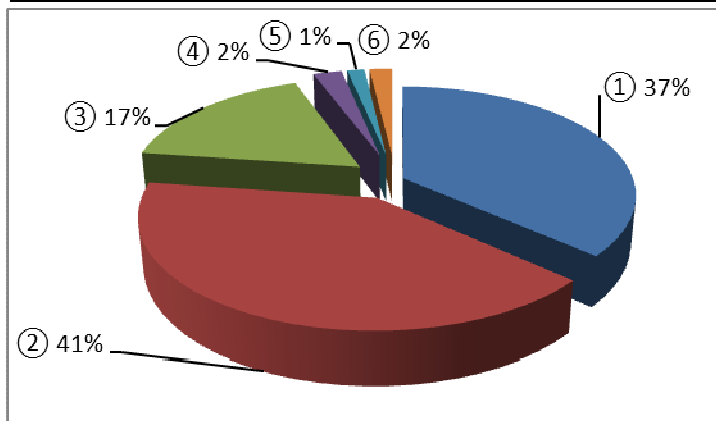
- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問5にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問5にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問5にお進みください。)

④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)

⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

(人)

① 分かりやすい	② やや分かりやすい	③ どちらとも言えない	④ やや分かりにくい	⑤ 分かりにくい	⑥ 無回答
77	86	36	5	3	4



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

- ・ 岩手県の将来的な話題が必要。
- ・ そのときの内容にもよるが、「いわてグラフ」というだけあって写真が多く、県のCMのようだ。県から住民に伝えたいことと住民が知っていると良いことのギャップがあると思う。美しいグラビアだが活用出来ない。
- ・ 堅すぎると思う。一般的日常生活に馴染みやすい表現にしてほしい。
- ・ 大雑把な紹介が多くて具体的なことや実際にどうなっているかが伝わらない。
- ・ 文章(内容)が難しく、何を伝えたいのかが分からない。
- ・ あまり印象がないので、ザックリな情報しかなかったような気がする。市の広報誌の印象の方が残っている。
- ・ 写真は多いが、活字の内容が一目で分かりにくいことがある。自宅に来るときに細く丸められて配られるため、開きづらく読みづらい。
- ・ 内容が限定的で、全体的に分かりにくい。
- ・ 書いている内容が難しい。もっと興味が湧くようなPOPな内容だったら目につくし、興味が湧くと思う。

(5) (2)で「④全く見たことがない」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

- ・ よく行く場所にはない。あっても他の雑誌を手にとってしまう。

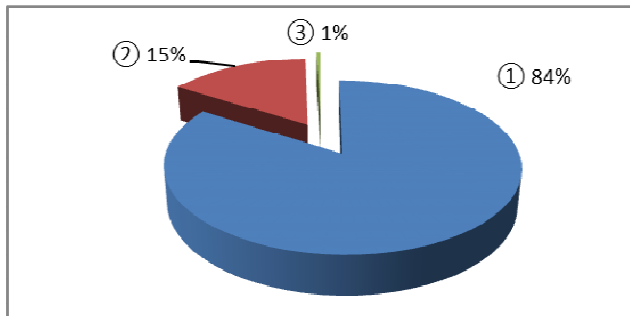
問5 県政番組「いわて！わんこ広報室」（民放各局）についてお伺いします。

(1) 「いわて！わんこ広報室」を放送していることを知っていますか。

- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ② 知らない（②を選んだ方は、問6にお進みください。）

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
189	35	1

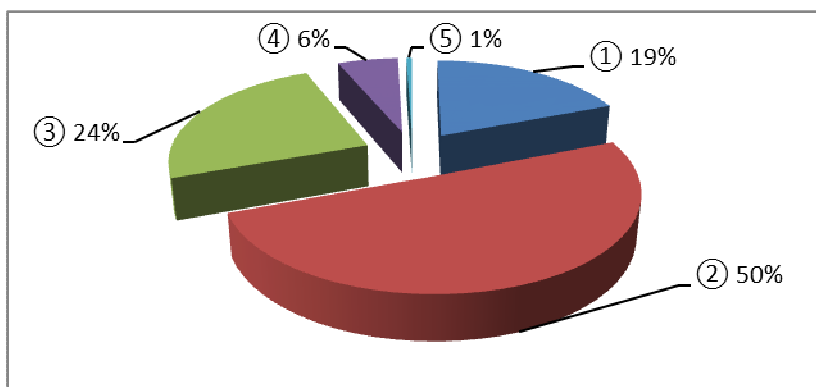


(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る（①を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ② ときどき見る（②を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ③ 1～2回見たことがある程度（③を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ④ 全く見たことがない（④を選んだ方は、問6にお進みください。）

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
36	95	46	11	1



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

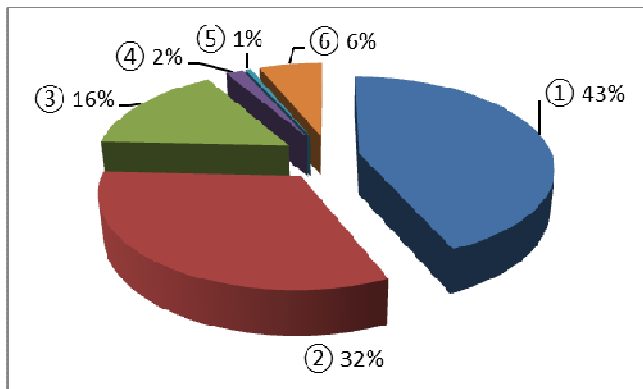
- ① 分かりやすい（①を選んだ方は、問6にお進みください。）
- ② やや分かりやすい（②を選んだ方は、問6にお進みください。）
- ③ どちらとも言えない（③を選んだ方は、問6にお進みください。）

④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)

⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥無回答
77	57	28	3	1	11



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。

その理由は何ですか。

- ・ 時間が限られていて情報が少ない。(同様意見 他1件)
- ・ 分かりやすいというより単純すぎてがっかりする。
- ・ 伝わってこない。
- ・ 分かりにくいというより、CMのように流して見てしまったような気がする。何を放送していたか全く覚えていない。
- ・ テレビはつけたままにせず目的の番組しか見ないので、ミニ番組を見る機会がない。
- ・ 地味な感じの放送なので見てて少し寂しいと感じる。

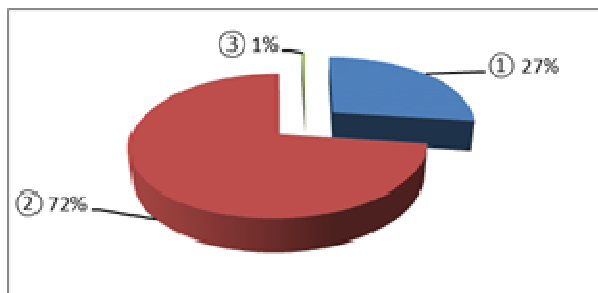
問6 県政特別番組（平成29年度は1回放送）を御覧になりましたか。

「あの日から7年、明日への一步」 TV I テレビ岩手 H30. 3.10 放送

- ① 見た
- ② 見なかった

(人)

①見た	②見なかった	③無回答
61	163	1



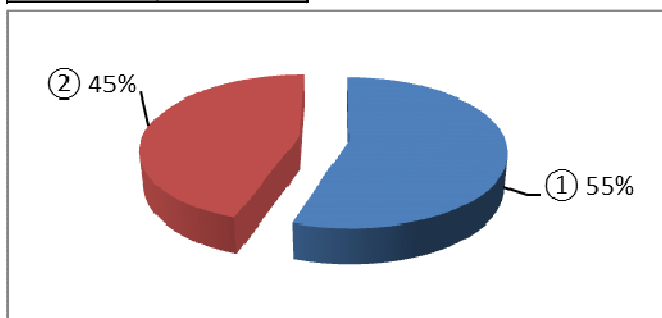
問7 新聞「岩手県からのお知らせ」（岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞）についてお伺いします。

(1) 「岩手県からのお知らせ」を新聞に掲載していることを知っていますか。

- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ② 知らない（②を選んだ方は、問8にお進みください。）

(人)

①知っている	②知らない
124	101

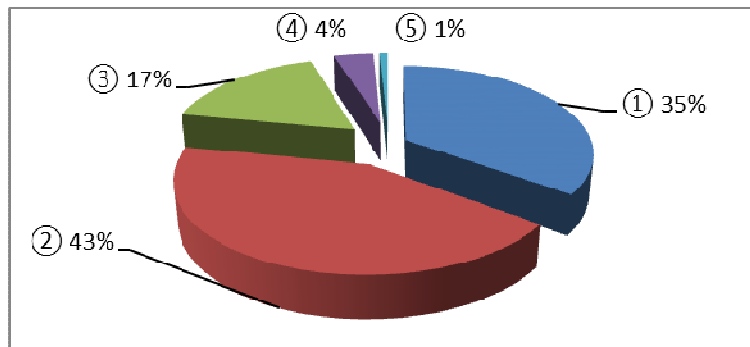


(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る（①を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ② ときどき見る（②を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ③ 1～2回見たことがある程度（③を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ④ 全く見たことがない（④を選んだ方は、(5)にお進みください。）

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
43	53	21	5	2

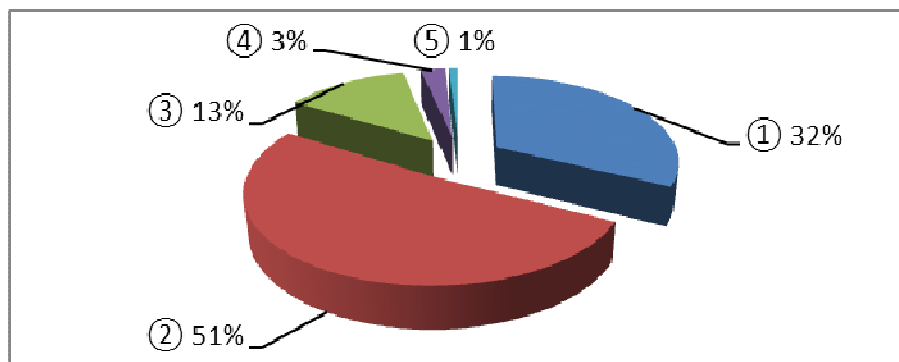


(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問8にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問8にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問8にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい
38	60	15	3	1



- (4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

- ・ あまり新聞を読まない。見ても興味のある記事だけを見て、わざわざ「岩手県からのお知らせ」に目を通さないし気を付けていなかった。
- ・ 内容というよりは、掲載する曜日や紙面の箇所を知らない。(偶然見つけるだけ。)
- ・ 宮城と岩手を比較する傾向があると思う。初動は取組の違いが際立った。結果、岩手の方が着実性はあると思う。
- ・ 新聞をとっていない。
- ・ 四紙以外を定期購読しているため、掲載されていることは知っていても、いつ、どこのページに載っているのか知らない。

- (5) (2)で「④全く見たことがない」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

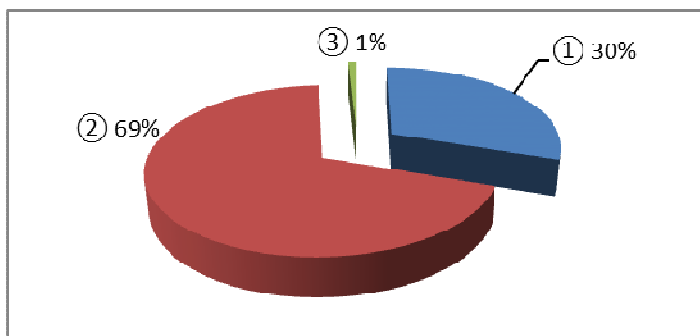
- ・ ゆっくりと新聞を読む時間がないため。
- ・ 該当新聞を購読していないため。(同様意見 他2件)
- ・ 新聞をとっていないため。(同様意見 他2件)
- ・ 新聞は見ているが、あまり気にしたことがなく、忙しくて決まったところしか見ないため。

問8 ラジオ「ワイドステーション」内の「いわて希望だより」(IBCラジオ)について、お伺いします。

- (1) 毎週火曜日、金曜日の13時30分頃、「いわて希望だより」として県からのお知らせを放送していることを知っていますか。
- ① 知っている(①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない(②を選んだ方は、問9にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
68	155	2

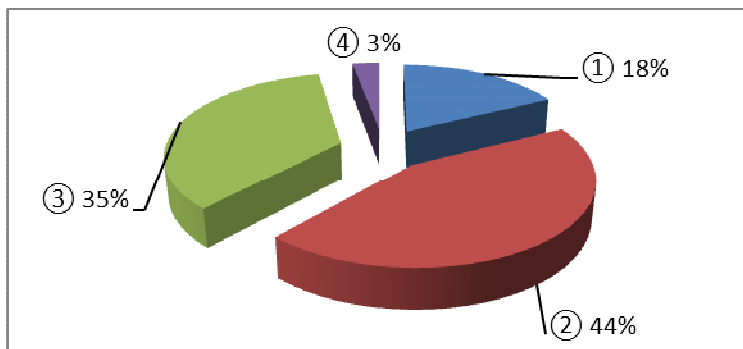


- (2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度お聴きになっていますか。
当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく聴く
- ② ときどき聴く
- ③ 1～2回聴いたことがある程度
- ④ 全く聴いたことがない

(人)

①よく聴く	②ときどき聴く	③1～2回聴いた	④全くない
12	30	24	2



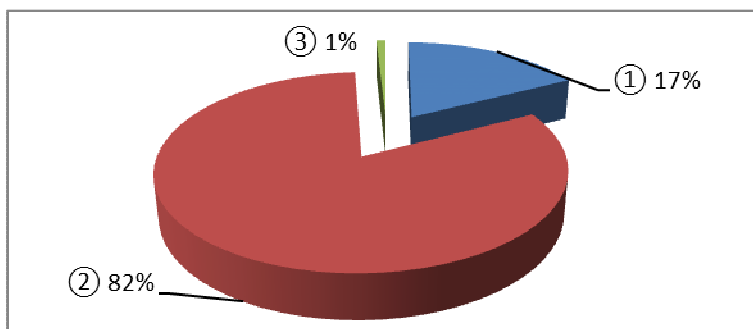
問9 ラジオ「アクセル」内の「いわて希望メール」（エフエム岩手）について、お伺いします。

(1) 毎週金曜日の7時 35 分頃、「いわて希望メール」として県からのお知らせを放送していることを知っていますか。

- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問10にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
39	184	2

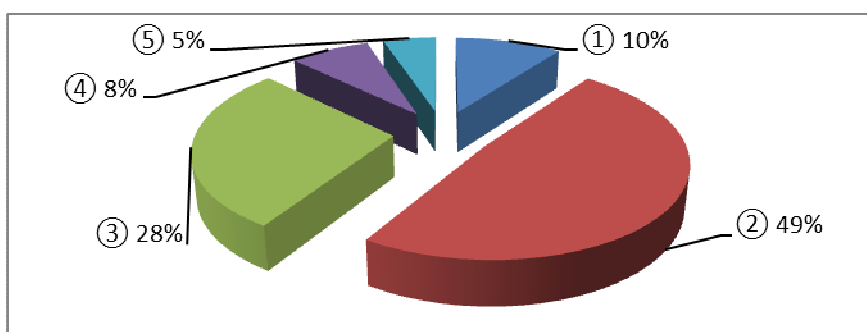


(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度お聴きになっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく聴く
- ② ときどき聴く
- ③ 1～2回聴いたことがある程度
- ④ 全く聴いたことがない

(人)

①よく聴く	②ときどき聴く	③1～2回聴いた	④全くない	⑤無回答
4	19	11	3	2



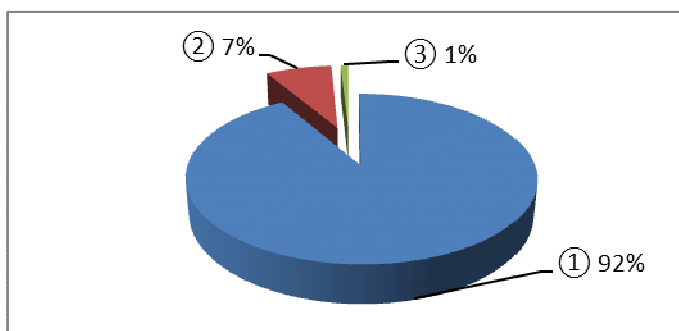
問 10 岩手県ホームページについてお伺いします。

(1) 「岩手県ホームページ」があることを知っていますか。

- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問 11にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
206	17	2

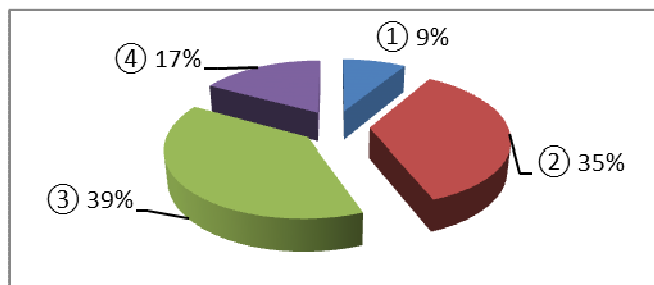


(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、問 11にお進みください。)

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない
18	73	80	35

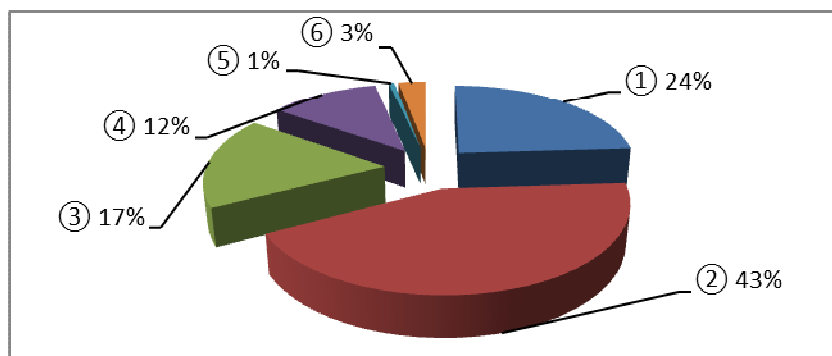


(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問 11 にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問 11 にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問 11 にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4) にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4) にお進みください。)

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥無回答
41	74	30	20	1	5



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ 検索したい項目が上手くヒットしない。
- ・ 自分が欲しい情報が見つげづらい。(同様意見 他 2 件)
- ・ 岩手県 HP 内に貼ってある URL からアクセスしようとしても、ページがなかったり、情報が古いときがある。(同様意見 他 2 件)
- ・ 手続き、手順、様式がない。
- ・ 部や課の名前まで詳しく知らない人は、知りたい情報が見つげづらいと思う。

- 仕方がないことかもしれないが、1 ページにたくさんの情報、文字が詰まっていて分かりにくい。見にくい。探すのが大変。
- 知りたいことを調べることが出来ない。検索もひっかからない。すぐに「あなたの調べられたことは満足ですか」的な画面に変わる。電話番号が出ない。
- 見づらい。内容が端的。リンク先も具体的な内容でない。
- 詳しく知りたいことがあってもその担当者へたどりつかない。
- 必要なサイトになかなかたどりつかない。
- HPの中から自分が欲しい情報を見つけるのが難しい。最近 AI なのかオペレーターなのか分からないが、HPの中で何を知りたいかなどをチャット形式で教えてくれるのに慣れてきたので、自分で調べるのには時間がかかる。
- あっさりしすぎていて、調べたいことが載っていないことが多い。信頼しているホームページなので内容を充実させてほしい。
- 掲載場所が分からずに、サイトマップで検索してしまう。
- トップページがごちゃごちゃしている。また、各ページのダウンロードファイルのファイル名が適当につけられている場合があるので、自分のパソコンに保存した後にファイルを探しづらい。
- 知りたい情報をなかなか探せない。簡潔すぎて内容が分からない場合がある。
- ホームページ内の構成、リンク先が予想と違い困惑する。目的に合った先へたどりつかない。もう少し分かりやすくしてほしいし、開く時間を短くしてほしい。

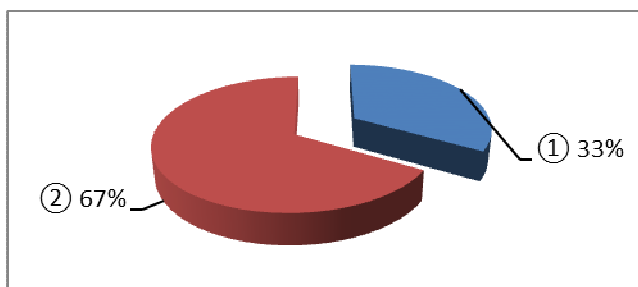
問 11 岩手県広聴広報課のツイッター（県ホームページトップ右下にバナーあり）についてお伺いします。

(1) 「岩手県広聴広報課のツイッター」があることを知っていますか。

- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ② 知らない（②を選んだ方は、問 12にお進みください。）

(人)

①知っている	②知らない
75	150

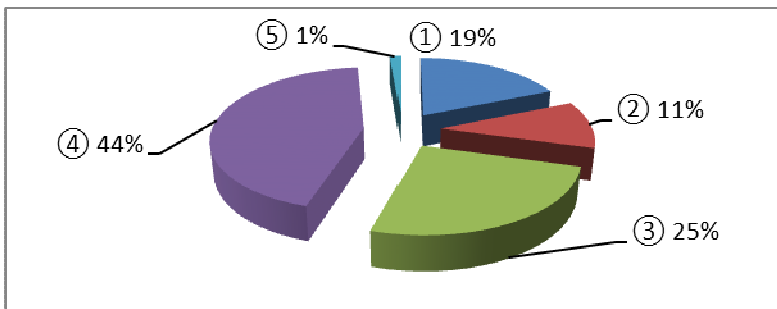


(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、問12にお進みください。)

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
14	8	19	33	1

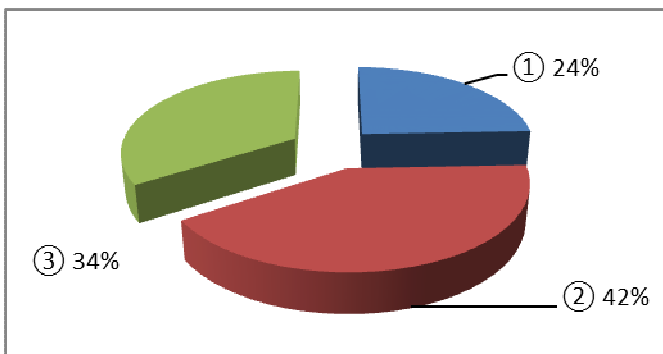


(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問12にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問12にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問12にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい
10	17	14	0	0



- (4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

※ 「④やや分かりにくい」、「⑤分かりにくい」回答者なし

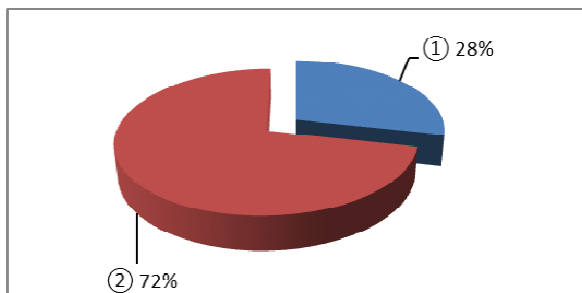
問12 岩手県広聴広報課のフェイスブック(県ホームページトップ右下にバナーあり)についてお伺い
します。

- (1) 「岩手県広聴広報課のフェイスブック」があることを知っていますか。

- ① 知っている(①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
② 知らない(②を選んだ方は、問13にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない
64	161

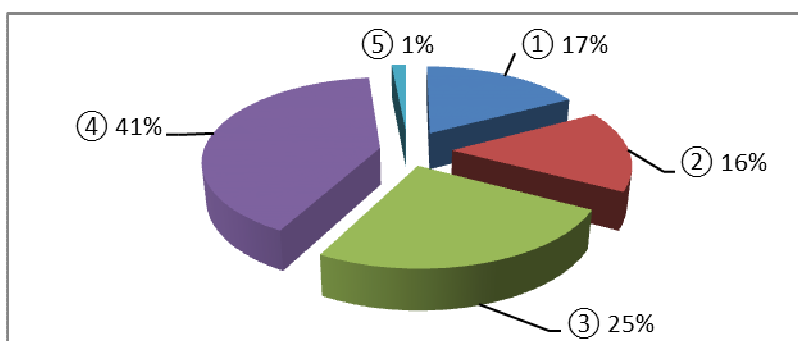


- (2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。
当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る(①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
② ときどき見る(②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
③ 1~2回見たことがある程度(③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
④ 全く見たことがない(④を選んだ方は、問13にお進みください。)

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1~2回見た	④全くない	⑤無回答
11	10	16	26	1

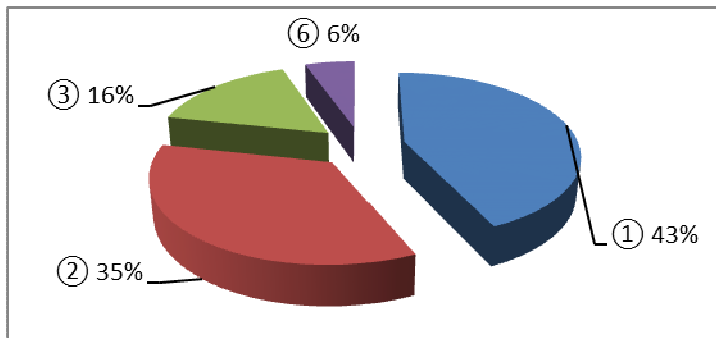


(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問 13 にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問 13 にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問 13 にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥無回答
16	13	6	0	0	2



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

※ 回答者なし

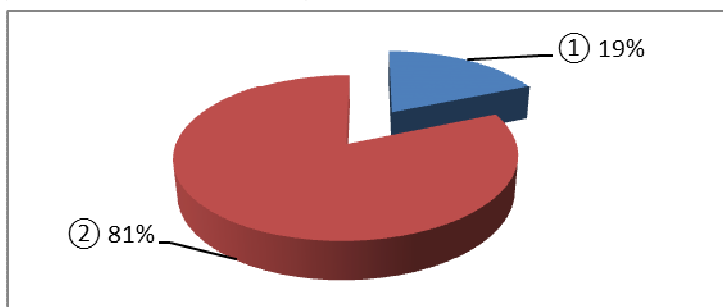
問 13 岩手県公式動画チャンネル (YouTube の県公式サイト) についてお伺いします。

(1) 「岩手県公式動画チャンネル (YouTube の県公式サイト)」があることを知っていますか。

- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問 14 にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない
42	183

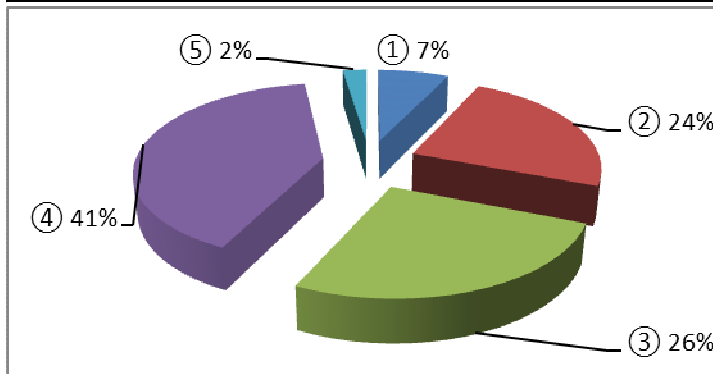


(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、問 14 にお進みください。)

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
3	10	11	17	1

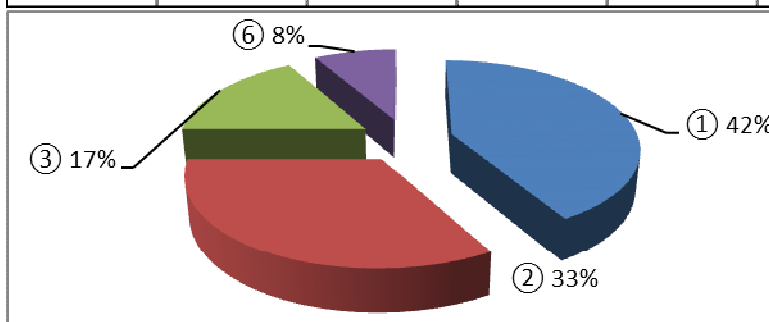


(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問 14 にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問 14 にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問 14 にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥無回答
10	8	4	0	0	2



- (4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。
その理由は何ですか。

※「④やや分かりにくい」、「⑤分かりにくい」回答者なし

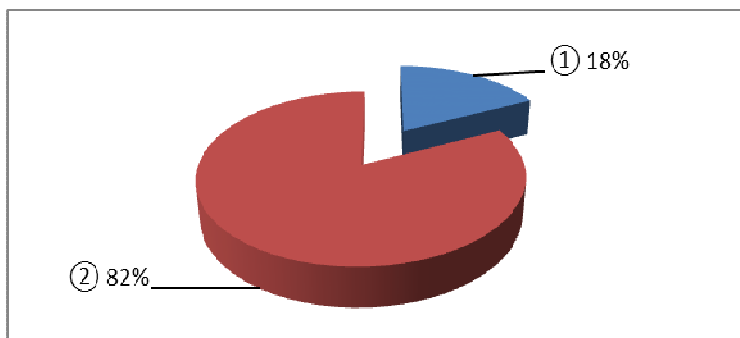
問 14 ニコニコ生放送「いわて希望チャンネル」についてお伺いします。

- (1) ニコニコ生放送「いわて希望チャンネル」があることを知っていますか。

- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
② 知らない (②を選んだ方は、問 15にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない
40	185

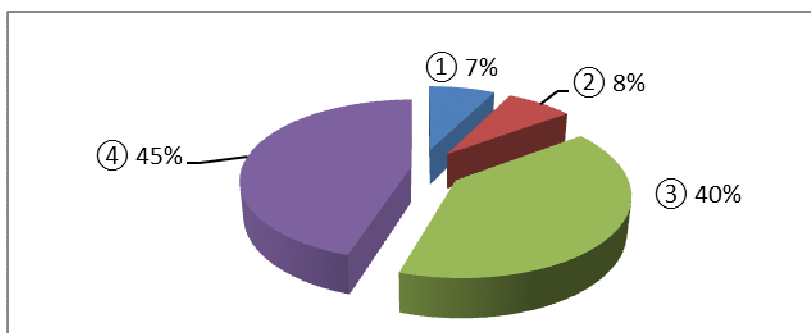


- (2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、問 15にお進みください。)

(人)

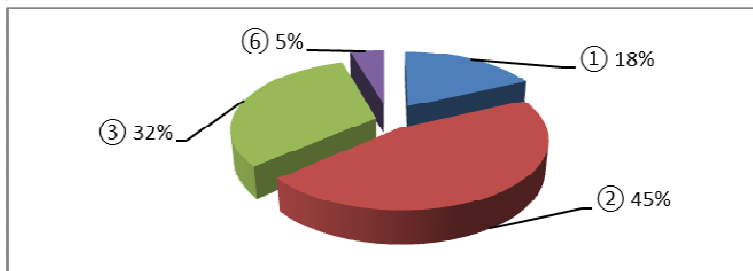
①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない
3	3	16	18



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問15にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問15にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問15にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥無回答
4	10	7	0	0	1



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

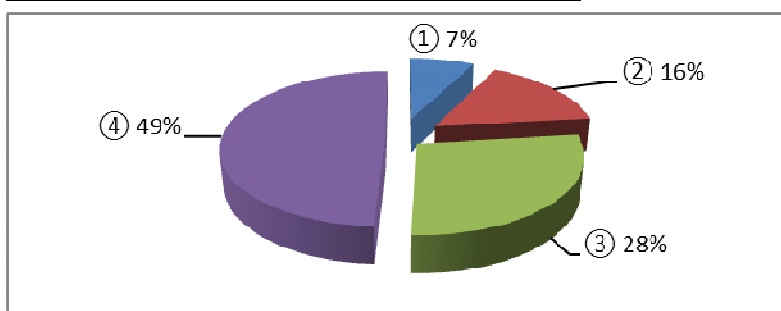
※「④やや分かりにくい」、「⑤分かりにくい」回答者なし

問15 コンビニ等（ローソン、サンクス、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート）に置いてある県のチラシ・ポスターを御覧になったことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない
17	35	62	111

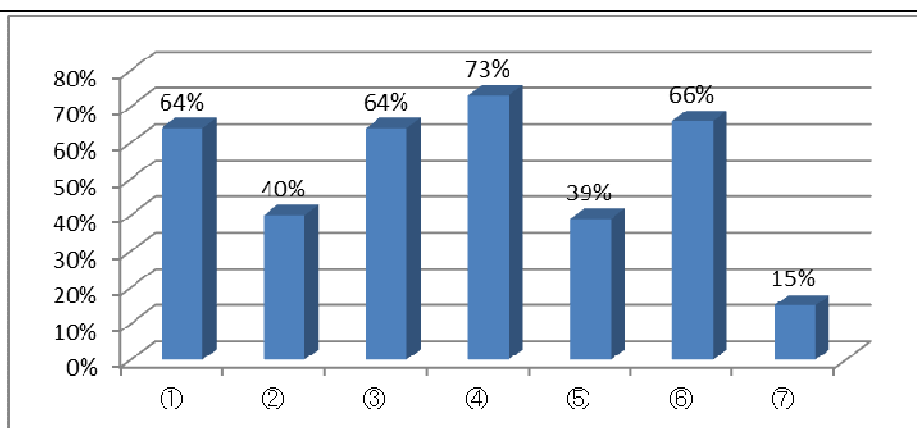


問 16 岩手県では、県外に向けて、被災地等で復興に取り組む人を起用したポスターや動画を制作し、震災の風化防止のため情報発信しているほか、県出身の俳優が出演するポスターや動画を制作し、岩手の魅力を発信しています。県外に向けた広報媒体等は、どのようなものが有効だと思いますか。当てはまるものを全て選んでください。

- ① 電車車両などに掲示する交通広告
- ② 雑誌広告
- ③ 新聞広告
- ④ テレビ番組
- ⑤ ラジオ番組
- ⑥ インターネット（ホームページ、フェイスブック、ツイッター）
- ⑦ その他（ ）

(人)

①交通広告	②雑誌広告	③新聞広告	④テレビ	⑤ラジオ	⑥インターネット	⑦その他
145	91	144	164	88	148	34



「⑦その他」の回答

- ・ SNS（フェイスブック、インスタグラム）。（同様意見 他4件）
- ・ 芸能人が出演する番組。
- ・ バス・タクシー・駅。（同様意見 他1件）
- ・ 空港（花巻便のある出発空港）のロビー、JR東京駅のロビーでの広告。
- ・ 公共施設（図書館など）、学校、アンテナショップ
- ・ 観光地、お土産店など駅周辺。
- ・ バス車両側面に大きなデザインポスターを描く、動く広告。
- ・ 使える物は、何でも利用する。
- ・ 人が来る場所やイベントで動画を流したり、講演会を行う。
- ・ IBCの「岩手・大分ホットライン」というコーナーはお互いを非常に近く感じられてとても良い。
- ・ ご当地キャラも参加したPR活動。

- ・ 人の印象に残るのは、テレビのCMのように何回も繰り返し見ることで、自然と頭に入る。新聞でも雑誌でもネットでも、可能な媒体を全て使い取り組み合わせべきだと思う。
- ・ 各市町村などで発行するフリーペーパー等。(同様意見 他1件)
- ・ 以前関東に住んでいたとき、駅構内でチャグチャグ馬コのポスターがあったのを覚えている。公共交通機関が充実している都道府県では駅構内のポスターは有効だと思う。
- ・ 一関市はなぜか有線放送器をやめました。これが一番問題で、情報が自然に耳に入る術がない。
- ・ 家庭内に向けての発信→市町村の自治会全戸配布。(情報紙が手元で見ることが出来る。)
- ・ クイズ番組で取り上げられる。
- ・ デザインに魅力があれば目を引くと思う。
- ・ 岩手県産の製品のパッケージなど。
- ・ PRしたいと思うところ(他県、地区、人の集まる場所)に直接行って思いを伝える。
- ・ 教育機関に印刷物を配る。

問 17 県外に向けた広報について、御意見等がありましたら、御自由にお書きください。

- ・ 最近ではSNSの発達により、様々な市町村でSNSを取り入れている。特にフェイスブック、インスタグラムを使用して、美しい岩手の独自の風景、美しい物(南部鉄器等)、おいしい食べ物(冷麺、わんこそば等)を写真に撮ってハッシュタグをつけてアップすれば県外のみならず、海外に発信出来る。岩手にはインスタ映えするような美しい場所・物がたくさんあるので、美しく写真を撮ってインスタに載せていけば、絶対話題になると思う。
- ・ 県外転出者に対して、ツイッターやフェイスブックの公式アカウントがあることを手続き等の際に情報提供する。
- ・ ふなっしー、くまモンのようにそばっちを全国に発信。
- ・ テレビ番組での発信は日中より夜時間の方が有効(見られる)だと思う。
- ・ 子育て支援の具体的な情報。(例:市町村を通して窓口にパンフレットを置くなど。)
- ・ 県外への広報は何かのイベントのとき、人と直接顔を見て伝えることが大事かと思う。電波だけを頼らず、顔や目を見て宣伝するのが良い。何とか大使とかだけじゃなく、一般の人も巻き込んでやってみてはどうか。
- ・ 県外にあるアンテナショップなどを大いに活用した方が良い。
- ・ 各県の県人会、ふるさと会等へ情報提供し、タグを組むことにより人とのつながりが広まる。
- ・ 各地区のふるさと会などを通じてもよいかと思う。
- ・ 年代により、あまり使う機会のないツール(ニコニコ動画等)もあるが、あらゆる年代を考慮すると、色々な手段を使った広報活動は有効であると思う。
- ・ 現時点での復興の状況と今後について計画されている内容について広報すべきである。
- ・ テレビ広報番組の再放送時間を午後10時ころにしてほしい。
- ・ 実態がよく分からないので回答できない。

- ・ 新聞、テレビ・ラジオ番組やインターネットなどが有効だと思う。
- ・ たくさんの情報が溢れている現在、忙しい生活を送っている人達は、自分が興味のあることにしか目を向けられないのが現実だと思う。普段の生活の中で何気なく目にすることが出来る環境であれば、ふと目に留まることもあるのではないかと思う。
- ・ 媒体も大切だがその中身と内容が肝だと思う。①震災の風化防止、②岩手の魅力発信。この2つが本県の広報の軸であるとされるが、その中身、内容について吟味する必要がある。
 近年の異常気象により想定外の災害が全国的に発生する中で、震災被害、その他の天災被害は風化しつつあり、震災被害等を前面に出して行く段階はすでに過ぎ去っている。
 これからのマーケティングとしては、①岩手を知っていただくこと、②岩手に来ていただくこと、岩手の物を買っていただくこと、③岩手魅力に触れてファンになっていただくこと、④最終的にはふるさと納税まで。その流れの中で具体的に岩手の利益に繋げていくことが大切である。岩手にはその要素が余りある程ある。ふるさと納税者にも返礼品とともに県や地域のチラシやポスターを入れて届けるなどすると、さらに関心をもってもらえたり、協力してもらえたりするのではないか。
- ・ 広報の目的が、県外に向けた震災の風化防止の情報発信であるならば、阪神淡路大震災の風化がどうであったか検証すべきであり、その上でどのような風化防止のための取組が必要かを検討してはいかかか。
- ・ 情報番組へのネタ提供や料理番組への食材提供など、こちらから積極的に絡んでいく。
- ・ 県外への広報も重要だが、胆江日日など地方紙にも掲載してほしい。
- ・ 掲載方法よりも、興味を持っていただけるような内容であれば自ずと見たくなると思う。
- ・ 来年のラグビーワールドカップの開催に向けて、観光面、文化面、岩手県を全国にアピールするときだと思う。感謝の気持ちを伝えるためにも、震災からの復旧・復興の状況を多くの人たちに知ってほしい。県外に向けてイベント等の情報を発信してほしい。
- ・ 岩手県の魅力を発信するお手伝いをしたい。
- ・ イベントで県外に行くことが多いが、お客様と話をしていると、ほとんどがテレビ情報のような気がした。
- ・ 今のままでいいと思う。情報量を減らすことのないように現状を知らせてほしい。
- ・ インターネットによる広報は効果が大いと思われる。
- ・ 県外はどこまでは範囲なのか。東京圏？東北？ぼんやりすぎて答えに困る。風化防止というが、いつまでやるのか。30年前の日本海中部地震など誰も覚えてないのに。
- ・ 県内、国内でのPRがまずあまり出来ていないと思う。正直、へたくソだと思う。だから、魅力度ランキングで上位にならないのではないか。
- ・ 都会に向けてならば、老若男女が目を向けるであろう交通広告が有効だと思う。またポスターでもいいが、音声の方がインパクトが強いと思う。
- ・ ゆるキャラでなく、しっかりしたキャラクターの活用。くまモンのような。決まったキャラクターが良かれ悪かれ県民間の話題になる。県政への参加の意識になるかもしれない。

- ・ 西日本の皆さんにも来県して頂けるよう岩手の良さを発信してほしい。
- ・ 全国放送の朝の情報番組に取材していただき、放送してもらう。
- ・ 誰が見ても分かりやすく、見やすい表現で。
- ・ インターネットで県内情報を発信している各ジャンル（グルメ、温泉、子育て等）の方々にまとめてアクセスできるようつながりがあればよい。
- ・ 駅構内や電車内にポスターを貼るのはいいと思う。（県外でいわてのポスターを見かけると嬉しくなる。）
- ・ ネット面に力を入れるべきだと思う。外からの人間の情報源はTVやインターネットであり、気になればネットですぐ検索できる時代だからこそ、見やすい・見てもらえるものが良いと思う。
- ・ 岩手にはいろいろ良いところがあるので、上手くアピール出来たら良いと思う。
- ・ 県外者及び外国人による情報収集を想定し、県ホームページの、観光・文化に関するコンテンツを充実してほしい。
- ・ 各都道府県の庁舎にビラを掲示する方法が良いと思う。
- ・ まわりくどくなく、誰でも瞬時に理解しやすいものが良いと思う。
- ・ 県外に出て、駅などで岩手県のPRポスターを見ると嬉しくなるし、他県のインパクトのあるポスターを見るといいなと思う。また、知事のトップセールスで県産品をPRしているのもいいと思うので、もっとアピールして岩手県の良さを広めてほしい。
- ・ 県外の広報情報はあまり知らないし、聞かない。（どんなものなのか知らない。）
- ・ 岩手の発信であることをはっきり打ち出して欲しい。俳優もいいけど、地元の人もいいと思う。
- ・ 様々な媒体が溢れているので、苦勞していると思う。
- ・ 首都圏に行ったとき、岩手県のポスターや県産品等を見かけると、とても嬉しい気持ちになる。岩手が元気に頑張っている姿を、もっと見て、知ってほしい。イベントなどがあれば岩手をPRするチャンス。
- ・ 雑誌、新聞、ネットは自分の興味のある部分しか目を通さないと思うので、電車内などの広告で視覚的に訴えるものや、インパクトのあるもので目にとまりやすくした方が良いと思う。
- ・ ご当地キャラも参加したPR活動を積極的に行ってほしい。
- ・ ありふれたものではなく、岩手固有の、岩手らしい独自性を持った広報をお願いしたい。
- ・ アンテナショップを魅力的なものとし、有効活用する。
- ・ 東京で見る交通広告で印象に残るものがあるので参考にしてみてはいいか。
- ・ 県外の人に興味を持つものとの関係性を利用してPR機会を増やしたら良いと思う。例えば、テレビ番組で高い料理の食材を紹介しているときに岩手県産食材が出てくるが、その食材を食べることが出来るレストランなどをツイートしたり、『こんな活動もしています』という紹介リンクを貼るなど、いろいろな情報をうまくリンクさせてみてはどうか。
- ・ 首都圏、特に東京は電車を使つての生活なので、車両や駅を使った広報が効果的だと思う。
- ・ 首都圏での広告は、他と都道府県も膨大に宣伝しているので、費用をかけないとインパクトを与えることは出来ないと思う。費用対効果を考えないと費用ばかりかさむ。（量と質。）

- ・ 他県の駅、デパート、スーパーなどに、観光地、スキー場、牧場などのインパクトのあるポスターを定期的に掲示する。
- ・ 県のホームページ。
- ・ 見た人にアンケート回答してもらい、謝礼をあげる。
- ・ 地元の人たちも紹介したいが、他県から岩手に移住した人たちの実体験をもっと宣伝してはいいかがか。「知らなかった岩手」を見つけるのは、意外と他県から来た人の方が上手いと思う。テレビでもやっているが、1つの野菜荒地を耕すところから追いかけていくというような手法がとても面白いと思う。岩手の広大な自然を生かした畜産業、漁業、農業もその通り、「次回乞うご期待！」的なものが面白いと思う。
- ・ 県外に出掛けたときにあまり見かけないので、もっと視覚に訴える情報発信をした方が良い。
- ・ CMが効果的だと思う。
- ・ 発信のポイントを明確にすることと、興味を持ってもらえる内容にすることではないかと思う。
- ・ 岩手県に引越してくるまでは、神奈川、福岡にいたが、岩手の情報に触れることがあまりなかった。電車を利用する人たちのために駅構内や混雑した電車内での広告が良いと思う。
- ・ 青森の「ディス（り）カバリー青森！」のようなユニークな動画を作ってみてはいいかがか。
- ・ 名古屋の岩手県関係の観光事務所の職員が、SL 銀河が土曜日午前8時頃盛岡駅から出発ということを知らなかった。（H29年6月時点。）
- ・ 県民は県外放送されている情報を確認出来ない。県外の方へお聞きするのが一番良い方法だと思う。つまり、県外の方へのリサーチから始めていけば自然に知ってくれるのではないか。
- ・ スポーツで県外から来られた方を招待したり、海外からのお客様に対してもっと岩手県（温泉施設など）を広報しても良い。
- ・ 知事が蕎麦を打ったり、漁師に扮して魚を捕ったりなど（もちろん真似事）、どんどんCMに出てアピールしてほしい。県出身タレントはマイナーすぎる。
- ・ 次世代を担う若者に学校を通じて意見を聞くのはどうか。自由な発想で面白い案が出てくるかもしれない。
- ・ 県産品を使った食フェス・工芸品市などのイベント活動による広報。
- ・ 岩手県出身の俳優を出演させ岩手の魅力を発信してもらおう。特にNHKの朝ドラのロケ地になるような取組が必要。
- ・ 県外に向けた観光・特産品の広報の充実。
- ・ 興味のない人でも自然に目にするようなものが良いのではと思う。
- ・ 被災した人たちが少しずつ前を向いて頑張っていることや、被災地の人たちが始めた飲食店を紹介してたくさんの人に知ってもらえたら良いと思う。
- ・ 「いわて！わんこ広報室」やいわてグラフの名前は印象に残ってるが内容が印象に残ってないので、インパクトがほしい。
- ・ 岩手県出身の俳優に限らず歌手・タレント・スポーツ選手を起用する機会が増えれば、より発信出来るようになると思う。

- ・ 県外に向けた広報も大事だが、現在、未来の県内に目を向けることが必要だと思う。将来、再び災害に遭わないため、起こさないために防災の行動力を県民につけさせるべきだ。
- ・ 市町村の「ふるさと親善大使」の皆さんの協力も大きな広報媒体につながると思う。
- ・ 岩手県出身の著名人が NHK 大河ドラマ制作要望活動を行うなど、全国発信メディアの活用を図る。
- ・ バラエティ番組に知事が出ているとそれだけで県のアピールになると思う。
- ・ You Tube などの CM で岩手の魅力を発信したら、たくさんの人が見てくれるかもしれない。
- ・ ぼんやりとしか分からないので、具体的な成功例、失敗例を挙げてほしい。
- ・ 県外から来る方が一番利用する場所や、観光地での広報活動が良いと思う。
- ・ 駅に貼ってあるポスターは目に入る。また、駅弁が美味しいとその土地に興味湧く。
- ・ 印象的な人、物、街に憧れて、興味を持つものだと思う。「岩手って何？」と問われると「人柄かな？」と答えるしかない。他にはない、海外にも憧れられる魅力を伝えてほしい。
- ・ 岩手に関心を持ってもらうキャッチコピーをぜひ考えてほしい。(わんこそばや米だけでなく。)「行ってみたい」、「住んでみたい」と思える広報展開をしてもらいたい。
- ・ 高校生が進学・就職で県外に出てしまう場合が多いことから、在学中からどのような広報媒体があるのかの周知があっても良いのではと思う。県外に行った若い人達を地元呼び戻すためのツールとして、広報などを「届ける」という形のつながりも大切なのではないかと思う。多勢の人達への広報も大切だと思いますが、県という大きな組織でも個に心を掛けていただくとうれしく感じる。
- ・ 南に住んでいる人は岩手県がどこにあるのか、どの地方かも分からないと言われたことがあるので、「分かりやすい”一番”(良い意味の)に特化したPRをしていけば印象に残りやすいと思う。
- ・ 徐々に復興が進んでいることをアピールしてほしい。
- ・ ホームページや SNS ばかりでなく、県内の県政の事を県外に向けて TV などで取り上げてほしいと思う。
- ・ 年間カレンダーを作成し、全世帯に配布する。
- ・ 他の自治体より何か魅力あることをアピールする
- ・ 若い人は、新聞をとらないので、テレビやショッピングモールなどでたくさんPRしてほしい。
- ・ 弟が関東在住だが、駅などでポスターを見ると懐かしくなると言っていた。もっと多くの場所に岩手をPR出来るポスターがあれば良いと思う。
- ・ 震災の風化防止も大切だが、食材や文学、祭り、雄大な自然など、県外の人々が元気になる話題を発信していただきたい。人はパワーのある場所に集まる。「被災地」と同情されるのではなく、元気がもらえる「パワースポット」として岩手県に関心を持っていただきたい。
- ・ 震災後、岩手県はかなり有名になったが、風化させないためにも一人ひとりが岩手アピールを続けてほしいと思う。(自分も含め)
- ・ 田舎離れは止めようがないかもしれないが、それでも「毎月こんなイベント、行事があって楽

しいですよ」、「魅力的ですよ」など、岩手の隅から隅まで行きたくなるような情報を届けてほしい。

- ・ グルメ情報や観光情報、イベント情報をインターネットでもっと配信してはいかがか。テレビドラマなどの撮影場所にも選ばれるようアピールするのも一つではないか。あまちゃん人気も廃れてきたように思うので…。また、あまり知られていない秘境を発掘し、新たな観光資源にしても良いのではないか。
- ・ 古典的だが、都会（関東など）の駅などでチラシを配るといいと思う。
- ・ 首都圏の学校などで県職員などがプレゼンする。（制作した動画の上映も。）

【広聴活動について】

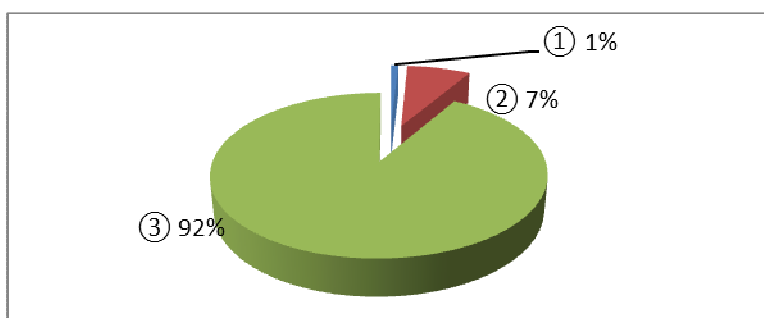
問 18 県政への提言等についてお伺いします。

(1) これまでに県政提言をされたことはありますか。当てはまるものを 1 つ選んでください。

- ① よく行う
- ② 行ったことがある
- ③ 全く行ったことがない

(人)

①よく行う	②ときどき行う	③全くない
2	17	206

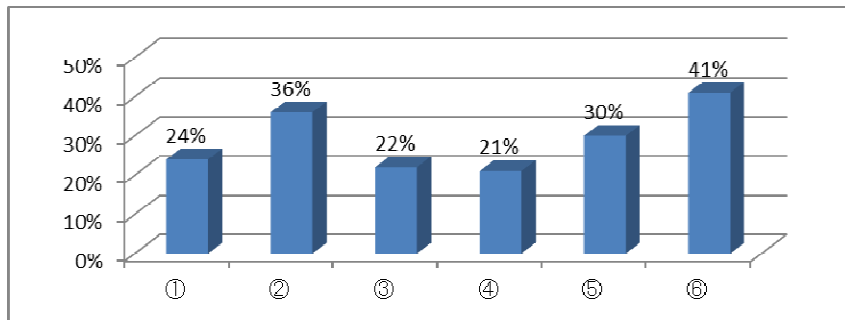


(2) 県政への意見・提言について、広聴広報課では下記の方法で受け付けていることを知っていますか。当てはまるものを 全て 選んでください。

- ① 県政提言ダイヤル (019-629-5110)
- ② 県ホームページの専用フォーム (県ホームページ「県政への御意見・御提言」)
- ③ 電子メール (koucho@pref.iwate.jp)
- ④ ファクシミリ (019-651-4865)
- ⑤ 郵送 (〒020-8570 (住所不要) 岩手県広聴広報課)
- ⑥ 知っているものはない

(人)

①提言ダイヤル	②専用フォーム	③電子メール	④ファクシミリ	⑤郵送	⑥知っているものはない
54	82	49	47	68	93

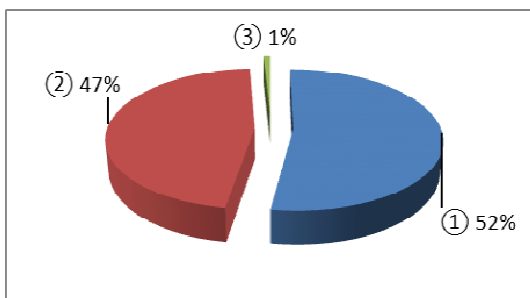


問 19 知事が県内各地で県民の方々から直接御意見、御提言等をお聴きする「県政懇談会」を開催していることを知っていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 知っている
- ② 知らない

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
118	105	2



問 20 岩手県が実施する施策に関するパブリック・コメントの募集について伺います。

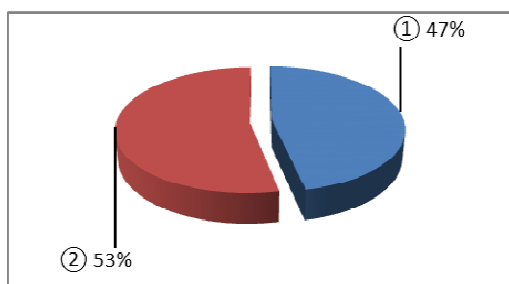
- ※ パブリック・コメントとは、県が「基本的な計画の策定や変更」、「県民に義務を課し、権利を制限する条例や制度の改廃」、「公共施設の建設の計画」などを行う際にあらかじめ案を公表し、皆様から御意見をいただき、その御意見を考慮して意思決定を行うものです。
- ※ 資料は、ホームページで御覧になれるほか、県庁県民室、県庁舎、広域振興局の行政情報センター及びサブセンター、県立図書館に配架しています。

(1) パブリック・コメントという制度があることを知っていますか。

- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問 21にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない
105	120

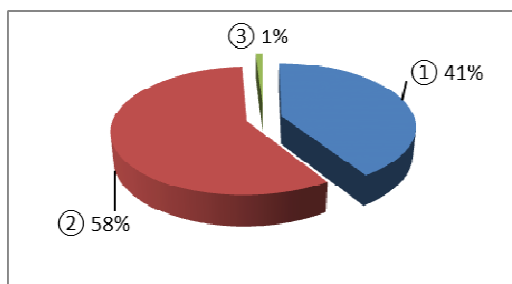


(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。実際に、パブリック・コメントの公表資料を御覧になったことがありますか。

- ① 見たことがある (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② 見たことがない (②を選んだ方は、問21にお進みください。)

(人)

①見たことがある	②見たことがない	③無回答
43	61	1

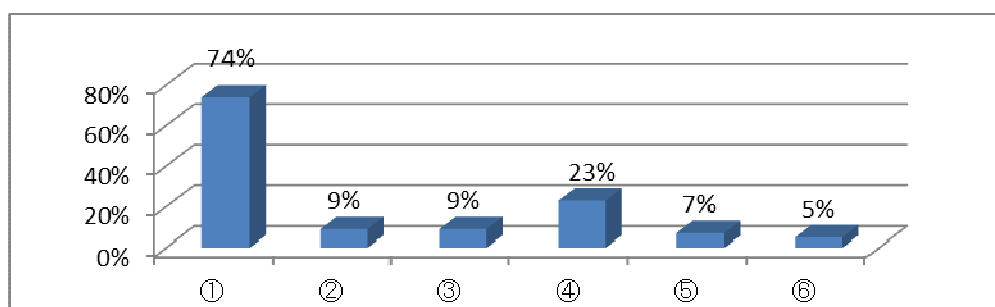


(3) (2)で「①見たことがある」を選んだ方にお伺いします。パブリック・コメントの公表資料を御覧になったことがある場所はどこですか。当てはまるものを全て選んでください。

- ① 県ホームページ
- ② 県庁県民室
- ③ 県庁行政情報センター
- ④ 各広域振興局の行政情報サブセンター
- ⑤ 県立図書館
- ⑥ 分からない

(人)

①ホームページ	②県民室	③行政情報センター	④情報サブセンター	⑤県立図書館	⑥わからない
32	4	4	10	3	2



【広聴広報活動全般について】

問 21 今後、岩手県からどのような情報を提供してほしいと思いますか。御意見・御要望を御自由にお書きください。

- ・ 情報提供は行き届いていると思うが、それを見ているか、聞いているかの問題だと思う。
- ・ 県出身者でいろいろな分野で活躍している方の特集をしてほしい。
- ・ 県の情報を孫たちも見られる時間帯に放送してもらえたら、少しずつ関心を持つと思う。
- ・ 子育て中の世代にとって、どれが大切な情報か、多々ある情報の中で情報を選別することはとても大変なことだと思う。子育て世代向きの情報（例：今現在流行している風邪、病気等の情報、補助金等の情報、子育てイベント等の情報、予防接種、ワクチン等の情報）を「いわて！わんこ広報室」のような形で、天気予報の後などに週1でテレビ放送すれば見てくれると思う。
- ・ 重要施策等の進捗情報（図解等を用いて一目で分かりやすく）。
- ・ TVでの情報発信の時間帯を土日午後7時前後にすれば、皆さんが見ることが出来ると思う。
- ・ じゃじゃじゃTV、5きげんテレビは良い番組だが、なかなか見ることが出来ない。
- ・ このアンケートに触れて、いかに外に目が向いていないかを実感した。自分の関心のあることは安心・安全・食・そして育。そのエリアで人が育っていくことが大切だと思うが、人口減少が気になる。
- ・ 震災後の復興状況、子育てに関しての制度等。
- ・ 現在のままで良いと思う。
- ・ 県政提言については全く知らなかった。このような県についての情報は学校教育等で伝えてほしい。
- ・ 情報をたくさん広聴出来るため広報誌（いわてグラフ）に掲載されているお知らせページ数が多い方が良いと思う。
- ・ 予算の提案理由。
- ・ 県政懇談会のやり方を見直してほしい。岩手県は広いので一回参加出来ればいいのかと思うが、意見をあまり言えない。もっと県民参加型を考えてほしい。
- ・ 被災地の情報を発信していかなければ、みんな忘れてしまうような気がする。
- ・ 今回このアンケート用紙の記入にあたり、いかに自分が生まれ育った岩手県のことを何も知らない気が付いた。
- ・ 具体的な市町村への政策を知らせてほしい。どれだけ予算を充てるかなど。
- ・ 若い世代に対する就労に係る情報をより充実してほしい。
- ・ 議会活動より、各地のイベント、施設のPR、説明など。
- ・ 今まで県政についてあまり考えていなかったなのでこの機会に情報を集めたいと考えている。まずはどんな情報が出ているかを調べたいと思う。
- ・ 生活に直結する身近な情報を分かりやすく発信してほしい。

- ・ 「いわてグラフ」と「5きげんテレビ」を見ているので十分かなと思う。
- ・ 県南に住んでおり、宮城の放送を普段見ている。ラジオもほとんど聞かないので、ツイッターのように、短文で気軽に読めるものが分かりやすい。情報としては、県内のイベント情報、様々な助成金情報を詳しく発信してほしい。
- ・ I L C 関連。
- ・ I L C の情報がもう少し欲しい。(物理学の情報「神の数式Ⅰ」、神の数式Ⅱ」を流した方がいい。) 本県だけではないが地方の喫緊の課題は、少子高齢化に伴う担い手不足の解消ではないかと思う。これら2つに共通しているのは、就労先の不足ということが挙げられる。国の補助金を活用しながら観光分野での大型街づくり事業が良い。県ではその成功事例の紹介をしながら県民に夢や希望を与える情報を発信して、県民を元気にしてほしい。
- ・ 知事の動向を毎日フェイスブック等でアップしてほしい。
- ・ 結婚支援の情報、女性にメリットのある情報。
- ・ 県道(くらいしか当地域で関わりがない)の補修、改修予定など。
- ・ モニターになり、改めて知らない世界がたくさんあることが分かった。今後のためにももう少し勉強したい。
- ・ 食糧生産基地、工業立地の両立に関する詳細な情報。
- ・ 自分自身はフェイスブックやツイッターには全く関心がないのであまり見ないが、情報発信ツールとしては大変有効なものと考えている。時々ではあるが情報収集ツールとして活用している。岩手県もすでに取り組んでいるようだが、今後もタイムリーに情報を発信してほしい。
- ・ 現代、これから環境も大切にしていかなければと考えている。地域で活動していることをピックアップしてほしい。
- ・ 現在 100 才時代に突入している。老人の集まる所、医療関係、気軽に勉強の出来る所が地域にあればと考えている。
- ・ どんな良い情報を流しても、地域とのコミュニケーションがなければだめだと思う。観光面でも対県民泊等、県・市・地域が一体となって岩手の自然の素晴らしさを発信するべきだと思う。(内陸、沿岸と同時に。農業と漁業。空き家を利用した民泊、地域の人達。)
- ・ 沿岸被災地域への誘客につながる情報発信。
- ・ 東日本大震災からの具体的な復興状況、県内の雇用や経済状況について。
- ・ 岩手県が目指しているビジョン、人権や環境への取組。
- ・ 今まで以上にあらゆる手段を使い、情報を出してほしい。
- ・ 被災地の最新情報、復興情報。
- ・ 高齢者施設の状況なども、情報としてほしい。
- ・ 県内、小学校・中学校の学年毎(男女別)の生徒数。
- ・ 地域の恵まれた特性を活かして事業を展開しているモデル的事業の情報。
- ・ シルバー世代も希望が持てるような情報が多くあれば良い。

- ・ 県内各地の特色ある地域性。
- ・ 道路補修情報。県立病院の駐車場案内（料金等）をホームページに載せてほしい。岩手県は片側2車線道路が多いのに右折レーンが少ないため渋滞しやすい。追い越し車線ばかり走る車両が多くてがっかりする。注意喚起してほしい。
- ・ 今回初めて参加した。意見を言えるので良いと思うが、年4回のアンケートは少ないと思う。せつかくやるのだから月1回でも良いのではないか。
- ・ 東北絆まつりの駐車場の情報がギリギリに出てきたし、高い。PR力が岩手にはないと感じた。高いのはどうにも出来なかったかもしれないが、駐車場があることを、新聞やラジオで言い始めたのが1週間前くらいだったのが駄目だった。
- ・ 復興支援に関しては、これからも情報がほしい。
- ・ 情報の提供より、提供の方法に工夫がほしい。例えば60代（老後）の方にしっかり見てほしい紙面と20代（子育て世代）に届けたい情報は違うはず。全体を把握すれば一番良いのだろうけど見る時間も気力もなくなっているときがある。最低ここだけは見てほしいページを世代別に届けてほしい。
- ・ 様々な広報活動をしていることを、このアンケートによって知った。メディアを利用しても気付かない人が多いような気がする。
- ・ 福祉関係、介護関係。
- ・ 高齢者が増えていく今後、県として具体的にどう考えているか知りたい。
- ・ 移住情報、盛岡市内の空き家物件を仲介してほしい。
- ・ 県民の市町村別の平均年収、病院のランク付け。
- ・ 県外向けの県産品のPR。
- ・ 東京オリンピックに向けて、岩手県としての役割や取組。震災復興の様子。県民の生活向上のための取組。岩手の食の向上や県外へのアピールについて。
- ・ 一人親家庭の支援、医師の配置など。介護施設の設備、空き状況。
- ・ 情報の内容ではないが、長い時間の番組や、何ページもある雑誌よりも、ポイントを絞った情報をこまめに発信する方が印象に残ると思う。（新しい計画等について3～5分にまとめるなど。）
- ・ 公共施設でのイベントやイベント参加者の感想などの紹介、ボランティア事業の紹介、高齢者に対する支援対策などの地域活動や成果などの紹介。
- ・ 生活の中のどの部分を県が担っているかが分かるような情報。
- ・ 各地のイベント情報（事前PRを含む）、岩手県に関する子育て。事件の対応策など。
- ・ 子育てのしやすい岩手県盛岡市になってほしいと思う。
- ・ 労働関係の情報、医療関係の職種の労働環境について。
- ・ ①今後の人口減少に対応した県の施策の方向性（ポリシー）に関する情報、②他県との差別化を意識した、本県の観光・文化に関する情報。
- ・ 朝日新聞を購読しているが岩手の情報が少ない。また、岩手県は農業国で農業に関する情

報を流してほしい。

- ・ 復興状況、少子化の具体的な改善策、高齢化社会への県が取り組んでいる具体的な対応策。イメージだけでなく分かりやすく易しい言葉で短く情報発信してほしい。(例えば、テレビ等で一日数回程度放送してもらう方が頭に入りやすいと思う。)
- ・ テレビのわんこ広報室が始まって、すごく分かりやすく県政が伝わっている。今後も生活に直結することなどを分かりやすく伝えてほしい。
- ・ 岩手県の食べ物、観光などは、雑誌やテレビでよく見るが、それ以外はあまり知らない。
- ・ 意見件数が少ないことや、計画策定に反映出来るかはともかく、パブリック・コメントは積極的に活用推進した方が良い。
- ・ エコ活動、地産地消の運動。
- ・ 県内のイベント情報、県施設の催事情報を一箇所に集約して見えるようにしてほしい。
- ・ 現在、国が問題として抱えていることは、すべて岩手の問題でもある。岩手のこれからあるべき姿を見据えて、考え、対策を講じなければならない。県民が主役の県政を期待している。情報はとにかく分かりやすい言葉と説明をお願いします。
- ・ 育児支援について。
- ・ 20代女性のがん検診の補助、対策について知りたいし、推進してほしい。
- ・ スマートフォンでニュースを確認していないので、ツイッター、フェイスブック等での情報を拡充してほしい。
- ・ テレビ、ラジオ離れ。新聞雑誌等の活字離れ。ネット環境はあるが、わざわざ岩手県に関するツイッター、フェイスブック、ホームページの閲覧を行わない。いかに発信する情報を受け止めてもらえるかだと思う。
- ・ 被災地の復興情報や、各地域の特産、物産、隠れた魅力などをもっと知りたい。
- ・ ①いわてグラフに書いている内容が詳しく分かる動画や紹介ページにつながるQRコードをつける。②もっと世の中で話題になるような斬新な広告や提案(大分県の「湯園地」みたいなあっと驚くもの。③定年退職した県職員の中から、少しの報酬でボランティア的に活動してくれる人を集めて、とにかく岩手で良いと思うものをインスタに投稿する「岩手県応援隊」みたいなものを作る。県内の人も県外の人海外旅行者も行きたくなるような情報発信をする。
- ・ 県のホームページに祭りやイベントなどの情報を掲載してほしい。各地で行われているイベントを網羅した一覧や関係するウェブページの一覧が県のホームページで見られるようになると便利。県が関わってなくても県民の生活の充実には関わっていることだと思う。
- ・ ①希望、夢、意欲をもって取り組んでいる人の紹介。ただし唯我独尊ではなく、県民で希望する人を受け入れたり、取組の援助をする人の紹介。②民泊などの新たな取組。③岩手県ならではの補助、助成。(官民間わず。)
- ・ 介護、生活支援など、どのような公的経済的支援が受けられるかの情報。ILCに関する進捗状況の情報。

- ・ 子育てや生活の支援情報。
- ・ 農産物の出来具合、出荷状況など、消費者が購入できるのはいつかという情報。
- ・ 広報誌「いわてグラフ」で活字にする。テレビ、ラジオは使わない。県のホームページを県職員が作成し、大切な県税は節約する。なるべく記者レクし、新聞などで活字にしてもらうように努める。
- ・ 防災・減災の情報。観光、明るい話題、スポーツ情報。
- ・ 自分の周りで岩手の知名度が上がったのは、「震災」からだだった。そこはどうしても風化防止のために欠いてはいけない部分とは思いますが、本当の岩手の魅力をもっと発信してほしいと願う。自然の豊かさ、人の好き、北国ならではの素晴らしさ。たくさんあると思う。
- ・ 震災復興の状況や観光情報。また、条例改正などの生活情報。
- ・ 引き続き、復興の情報・状況が知りたい。
- ・ Iターン、Uターンの促進、移住案内。
- ・ 観光と食。復興の進捗など。このアンケート調査で、岩手県からの色々な発信媒体があると知った。知らない人もまだまだいると思うので、情報を提供していることを知られていないのがもったいない。
- ・ 未来の構想。
- ・ 県内一所得の平均年収。
- ・ 生きていくための関連情報。孤立孤独死をしたくないので必死です。
- ・ 日本人としての倫理感を持って働く地方の現場。公表してもいい情報は数多くあると思う。公務員的感覚ではなく市民・県民の立場で公表してほしい。
- ・ 昨年10月に奥州市水沢に県南の婚活拠点として「i-サポ奥州」が開設されたが、どうなっているのか。出会い、お見合い支援ということだが、会員は順調に増えているのか。デリケートな問題なので難しいとは思いますが結婚したくても出来ない人たちがまだまだたくさんいるので是非力を貸してあげてほしい。
- ・ 子育て支援や健康に関する情報。(健康リスクや検診の情報など。)
- ・ チャグチャグ馬コを観に行きたいと思ったが、コースを知ることが出来なかった。県南以外の行事のことを詳しく知りたい。
- ・ テレビからの情報はすぐ理解できるので、ニュースの時間に岩手の情報を流してほしい。
- ・ お祭り、イベント、温泉、グルメの紹介。(今も提供しているが、より詳しく。)
- ・ 普段、仕事などに追われていると自ら情報を積極的に得ようとは思わない。(県政に無関心なのではなく。)
- ・ いわてグラフをもっと充実させてほしい。タイムリーな話題や特集の他に順繰りに市町村コーナーを設け、現状などを紹介するなど。
- ・ 的確な情報、暮らしに助かる情報、県内の情報(ニュース)。
- ・ 様々な税についての情報。
- ・ 若者への支援、雇用、これから未来に向けての在り方。

- ・ 観光・イベント情報。
- ・ 大雨による水害が心配。避難対策等、危険な地域等の情報をお願いしたい。虐待についての県の対応も知りたい。
- ・ 県政。
- ・ 少子高齢化が現実となっている昨今、介護、限界集落、もりかけ問題を原因とする社会世相等について客観的情報を詳細に提供してほしい。
- ・ 被災県といっても内陸部に住んでいると復興状況があまり実感出来ない。県からの情報発信は十分なされているが、今後もテレビ、ラジオ等を通して被災地の状況を伝えてほしい。
- ・ 将来、岩手県内に住み続けるにあたり、マイナスとなる要素、例えば人口減少については、それによって見込まれる負担増や、受けることが出来なくなるサービス等をはっきり示してほしい。
- ・ 初めてのモニター業務にあたり、県よりの情報発信の広がりを知った。改めて、情報を紐解く機会となった。
- ・ 県議会議員の海外出張における活動について。
- ・ 国内や海外との交流に向けた県としての取組。(考え方、交流の状況など。)
- ・ 災害情報、防災速報などは最重点に、今後もしっかりと継続していただきたい。また、県ホームページ(TOP ページ)の体裁について、広告掲載等のダイアログボックスは不必要。メインの項目が非常に見づらくなっている。サイドバーなどで良いのではないか。
- ・ 子育てが楽しくなる情報。制度や政策はもちろん、イベントや各施設の情報。(保育園や一時預かり施設だけでなく、お店や遊べる場所のトイレや使いやすさなど。)
- ・ 地域に区分けしてどうするか分かりやすく解説してほしい。(池上彰のように分かりやすく。) マルシェや農家さんの情報。個人でボランティア活動をしている人の情報。
- ・ 専門情報。
- ・ 自然災害や緊急性の高い情報の提供を分かりやすくお願いしたい。
- ・ 子ども対象のイベント情報、進学支援情報。
- ・ 子育て。再就職。おでかけスポット。東京オリンピックに向けた情報。
- ・ 岩手県以外の人「岩手」に関する意見。
- ・ 人づくりを基盤に据えた各自治体(市町村)の独自の取組の経過と成果。
- ・ 過疎地域における公共交通網の実態及びタクシー等に頼る高齢者の生の声。
- ・ アンケートの結果と今後の取組についてフィードバックしてほしい。
- ・ 災害、工事予定のメールでの通知。
- ・ 地方紙だけではなく、読売新聞にも掲載してほしい。
- ・ 出産、子育てに役立つ情報。
- ・ 「医療・福祉」。
- ・ 施策を実施していく上で、何をどうしていくのか、また、現状はどうなのか、リアルな情報発信をしてほしい。例えば、上半期、下半期ごとの県当局の自己評価を出していただけ

ば、良い意見が出ると思う。

- 他県の情報。
- NPO 活動、子育て支援活動、移住者生活情報、若者起業情報、若者が活躍する農林水産業、障がい者の活躍、いきいき高齢者の暮らし、小中統合後の町おこし、県からの支援で行っている事業について、女性の活躍。
- 子どもに関する情報と老人に関する情報はどんなことでも大々的に取り上げて発信してほしい。老人の場合、給付金支給などが対象となっているのにそのことを知らずにいる人が身近にたくさんいる。また、子どもを育てている者として、日頃から負担が減ることを望んでいるので、政府で決められた事柄を早急に岩手県として情報発信して希望を与えてもらいたい。
- 県政一般について啓蒙すべきだと思う。
- 求人情報。田野畑村では第3セクターの求人を広報で募集、普代村では広報に民間会社の情報を掲載している。県もお堅いことを言わずに、民間と連携すべき。企業の利益は分かるが、被災地の情報発信を（民間も含む）推進してほしい。
- 無料でもらえるグッズ(クリアファイル)を作成してほしい。
- 岩手県の魅力について。
- 岩手のイベント情報、三陸道の進み具合、子育てしながら働くママのために会社が取り組んでいること。
- 復興工事に関わる状況説明。掲示ではなく「回覧」で各世帯に行き渡るようにしてほしい。
- 婚活、子育て、出産の内容の情報を増やしてほしい。県の情報は福祉介護の方に偏っていると思う場面がある。（特に県北部。）
- 年1回（年度始め）、直接盛岡で会合してはいかがか。
- 観光情報。まず、県民が岩手県を知ることが大切だと思う。
- お得な温泉施設情報や岩手県産の新商品の情報が知りたい。
- 話題の人、場所、物など、まだまだ岩手県で知らないこともあると思うので、それを情報提供していただきたい。
- 震災復興への取組、少子化対策。高齢ドライバー対策。
- 岩手に住んでいながら、岩手の魅力が分かりません。岩手の魅力は何か。
- 食中毒の時期なので、その予防法などについて。（夏に増える感染症である溶連菌などについても。）
- 放射性物質やPM2.5などの情報をこれからも発信してほしい。
- 全国的にメンタル系の事件が多くなっているので、「いのちの電話」等のような相談機関の周知を図る。